



(財)財務会計基準機構会員

平成19年7月3日

各 位

会社名 宝印刷株式会社
代表者名 取締役社長 堆 誠一郎
(コード番号7921 東証第一部)
問合せ先 執行役員 総合企画部長
小谷 隆司
(TEL. 03-3971-3742)

新中期経営計画「ビジョン 2010」の策定について

当社は、2010年5月期を最終期とする向こう3ヶ年の中期経営計画「ビジョン 2010」を下記のとおり策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 新中期経営計画の策定について

当社は、1998年に期間を3年間とする中期経営計画を始動させ、以降中期経営計画を基軸とする経営のもと、企業価値を大きく向上させるとともに、2003年には東京証券取引所市場第一部に指定されました。また、2007年5月を最終期とする前中期経営計画「ビジョン 2007」のもとでは、ISOの「品質」・「環境」、「森林認証」、「ISMS (情報セキュリティ)」、「プライバシーマーク」等の認証を取得するとともに、企業体質の強化に努めてまいりました。

今般、この「ビジョン 2007」を引き継ぐ新しい中期経営計画としまして、2007年6月から2010年5月までの3年を期間とする「ビジョン 2010」を策定し、ディスクロージャー関連法令の改正やIT技術の進化などにより、大きく変わる事業環境の変化をむしろビジネスのチャンスとして捉え、事業規模の拡大と企業価値の向上に向け、全役職員が一丸となってチャレンジいたします。

2. 新中期経営計画の名称

「ビジョン 2010」

3. 期間

2007年6月～2010年5月

4. 主たる目標

売上高目標：150億円（2010年5月期「ビジョン 2010」最終期目標）

営業利益目標：20億円（2010年5月期「ビジョン 2010」最終期目標）

5. 「ビジョン 2010」の概要

別紙をご参照ください。

以 上

新中期経営計画「ビジョン 2010」

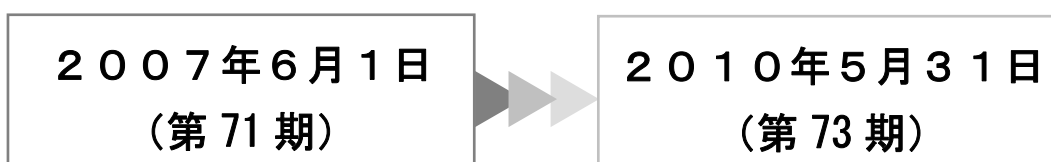
1. 新中期経営計画の名称

「ビジョン 2010」

サブタイトル	ディスクロージャー&IRサービスの オンリーワン企業を目指して
基本コンセプト	「e-Disclosure Solutions」



2. 新中期経営計画の期間



3. 「ビジョン 2010」の基本理念

当社は、金融商品取引法や会社法、並びに XBRL や新しい IT 技術などにより、大きな変化が予想されるディスクロージャー分野において、蓄積したディスクロージャー実務経験や IT 技術を駆使して、この変化をビジネスチャンスとして対応し、CSR経営のもと、企業の社会的責任と調和した企業価値の向上を目指す。

4. 「ビジョン 2010」の主要目標

売上高 150 億円

営業利益 20 億円 (第73期最終期目標)

売上・利益目標 ※利益目標は従来の「ROE」より本業での利益を示す「営業利益」に変え設定する。

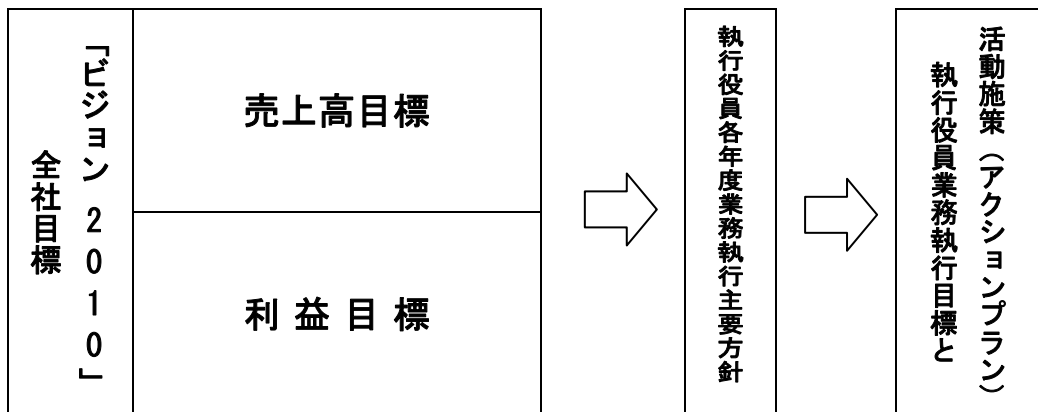
	第71期	第72期	第73期
売上高目標	125.0億円	136.5億円	150.0億円
営業利益目標	14.1億円	17.0億円	20.0億円

新中期経営計画「ビジョン 2010」

5. 「ビジョン 2010」全社方針（経営戦略）

- 1) 「総合ディスクロージャーサービス」の「宝印刷ブランド」強化
- 2) IRブランドの確立、IR売上の更なる拡大
- 3) IT開発力の強化
- 4) 「高品質保証体制」（品質、スピード、コスト）一層の強化と製造コストの削減
- 5) CSR経営の展開

6. 「ビジョン 2010」の目標体系



7. 「ビジョン 2010」の推進体制

